

**NEWS RELEASE** (2021年2月1日) **取材依頼**

**学生が授業を通じて実施した  
「外国人への日本語学習支援調査」の成果物発刊について**

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

鹿児島大学法文学部の授業「社会教育実習Ⅱ」（担当教員：酒井佑輔（専門：社会教育・多文化共生論）では、本県における外国人の日本語学習支援の実態並びに日本語学習支援に取り組む代表的な市民組織に関する調査を実施しました。また、県内でも特に積極的に活動を行っている3つの組織（NPO 若者・留学生サポートステーション響（鹿児島市内で活動）、支え合いネットATLAS（鹿児島市内で活動）、あいうえおおすみ（鹿屋市で活動））の代表者に対しては授業内外の時間を用いてZOOMでインタビューを実施しました。

現在は、その調査結果の成果を図表2のように編集しており、成果物については、

（1）本県で加速度的に増加する在留外国人の日本語学習支援の実態及びそれに向けて取り組んでいる市民団体をより多くのひとに知ってもらう、（2）市民団体が抱えている課題を行政側にも理解してもらい、行政との理想的な連携のかたちを提示するを狙いとして、3月末に県内の社会教育・生涯学習課及び関連機関に配布します。

つきましては、本件についてぜひ取材いただきますようお願いいたします。



【図表1】学生主体で実施したZoomでのインタビュー風景

【図表2】現在編纂中の成果物（新聞形式で公民館等に掲示してもらうことを想定）

### 地域の未来を とものつくる社会教育（仮）

外国人数の増加とともに地域の日本語教室も増加していますが、そのニーズも地域によって多様化しています。外国人が500人以下の地方公共団体のうち日本語教室が開設されていない地域は80.8%、100人以下の場合には93.5%に上り、日本語教室空白地域も存在しています。この空白地域に居住する外国人は、約45万人いるとされています。

### 鹿児島県の在留外国人数の推移

右肩上がりに  
増えている

### 日本全国の 在留外国人人口 293万人

※2019年12月

2019年現在の在留外国人人口は793万3,137人となり、前年比+0.7%の増加し過去最高となった。日本で就労する外国人人口も2019年10月末時点で166万人となり、前年同月比で19万人(13.6%)の増加でこちらも過去最高を記録している。2019年4月には出入国管理及び難民認定法が改正され、特定技能外国人の受け入れも開始した。

#### 在留外国人人口増加率 上位都道府県

地方の  
外国人増加率が  
上がっている

順位	都道府県	2016年人口	2016年増加率	2017年人口	2017年増加率	2018年人口	2018年増加率	2019年人口	2019年増加率	2020年人口	2020年増加率
1	埼玉県	11.0	13.0%	12.4	12.4%	14.4	15.4%	15.9	16.6%	17.7	17.7%
2	北海道	12.4	12.4%	13.4	13.4%	14.7	15.8%	16.6%	17.7%	18.6%	18.6%
3	千葉県	10.5	10.5%	11.9	11.9%	13.9	14.5%	15.2%	15.2%	15.2%	15.2%
4	宮城県	10.1	10.1%	11.6	11.6%	13.9	13.9%	15.1	15.1%	15.1%	15.1%
5	東京都	8.2	8.2%	7.3	7.3%	5.6	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%

### 鹿児島県の在留外国人 人口割合増加 上位市町村

※2019年12月

少子高齢化が  
進んでいる地域でも  
外国人の受け入れが  
進んでいる

順位	市町村	人口	割合
1	枕崎市	425	2.86%
2	曾於郡 大崎町	254	3.87%
3	肝藤郡 東串良町	126	2.03%

外国人の増加は、大都市圏や外国人労働者需要の多い自治体のような認知や情報、居住者の外国人居住地域に限ったことではない。経済が停滞した（都道府県別の在留外国人人口（2020年3月末））により、対前年増加率が上位10都道府県の多くが、大都市圏や外国人居住地域ではない地方都市である。開港・開港前副都心地方、とくに九州地域の鹿児島県は、日本国内でも外国人の受け入れが急速にすすむ地域だと見える。

受け入れる以上は住民として行政サービスを受けられるようにする提言  
地方自治体の義務、学習権保証

### 実践者インタビュー

「インタビュータイトル」  
キーパーソン

インタビュー記事本文のプレビューテキスト...

「インタビュータイトル」  
キーパーソン

インタビュー記事本文のプレビューテキスト...

### 学生のコメント

学生のコメント記事本文のプレビューテキスト...

学生のコメント記事本文のプレビューテキスト...

【取材に関するお問い合わせ先】

鹿児島大学法文学部 法経社会学科  
地域社会コース 准教授 酒井佑輔  
メールアドレス：sakai@life.kagoshima-u.ac.jp  
電話：099-285-7292, 080-1200-3042